

東奔西走

とうほんせいそう

宮城県議会議員

村上ともゆき

県政報告書 | 2022年 春号



日頃より多くの皆様から貴重なご意見やご提案等を頂き、心から感謝申し上げます。

4期目がスタートし2年間の過ぎ、任期折り返しを迎え、県政課題や様々な要望を議会活動等を通じ一定の成果を上げることが出来たと思っております。今回は議会での質問の報告だけでなく、地域課題や要望等に対しての結果報告をさせていただきます。



実現

岩沼警察署新庁舎整備事業について

岩沼警察署新庁舎建設事業がスタートします!

平成19年初当選以来、地域の治安向上、交通安全強化や警察署の機能強化を図るため県議会の場で提案等を続けて参りました。令和元年11月定例会一般質問において、従来までの整備計画では分庁舎(昭和40年建築)のみの建て替えでしたが、令和元年東日本台風によって被害を受けた本庁舎の状況や危機管理の拠点として本庁舎(昭和63年建築)、分庁舎の一体的整備を進めるべきと提言。その後、県南地区の拠点警察署として**現在地に一体的整備**をすることを決定し、令和3年から新築設計、地質調査等、令和4年度からは仮庁舎建設工事等が本格的にスタートします。令和7年中には地域の安全・安心、県南地区の危機管理の拠点として「新岩沼警察署」が完成予定となっております。

■事業スケジュール

令和4年度 新築設計、仮庁舎建設工事

令和7年度 新庁舎完成予定

令和8年度 仮庁舎解体工事、本庁舎解体

■全体事業費

約37億円



(本庁舎) 昭和63年4月建築



(県内25警察署で最も古い分庁舎) 昭和40年3月建築



分庁舎内部

実現

交通安全対策について

地域のみなさんの声により
実現しました!

交通安全確保のために
「矢野目西県道仙台空港線」に
信号機設置(令和2年3月設置)



実現

道路改良事業について

岩沼市中央3丁目(令和3年10月工事完了)



工事前



工事後

新型コロナウイルス感染症対策について

- 新型コロナウイルス感染症対策に関する県の責務や事業者の役割などを明確にするとともに、不当な差別的取扱や誹謗中傷などを禁止する規定を織り込んだ「新型コロナウイルス感染症対策基本条例」を代表提案者として各会派をまとめ全会一致で可決され、令和3年3月26日公布されております。(全国14番目、議員提案では2番目)
- 宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合等からの要望を受け、観光産業の需要喚起策として県独自の宿泊割引キャンペーンを昨年の代表質問で提言し、その後、「みやぎ宿泊プラン」で実施されております。

今後も県政課題や様々な要望等に対し全力で取り組んで参りますので、皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

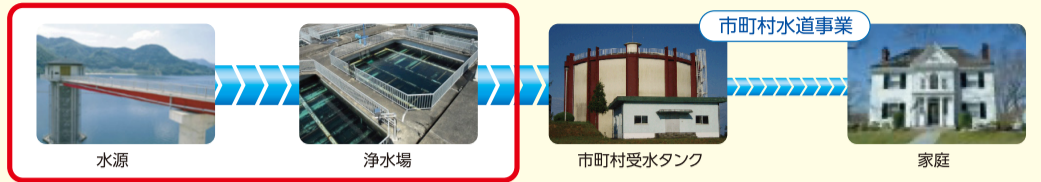
宮城県上工下水一体官民連携運営事業(みやぎ型管理運営方式)について

県では、事業の効率化を図るため30年以上前から、民間事業者に浄水場などの運転管理を委託し事業を運営しています。しかし、現在の契約内容は期間が長くても5年間、また、基本的に個別の契約、さらに、上水道は仕様発注となっているため、民間企業の力を十分に活かせておりません。みやぎ型管理運営方式では、**契約期間を20年、9事業一体で、設備機器の修繕や改築工事も民間事業者の役割**としております。また、発注方式を全事業性能発注として、**民間の力を最大限活用**できるようにし、コスト削減効果の最大化を図っております。

県企業局が運営する水道3事業

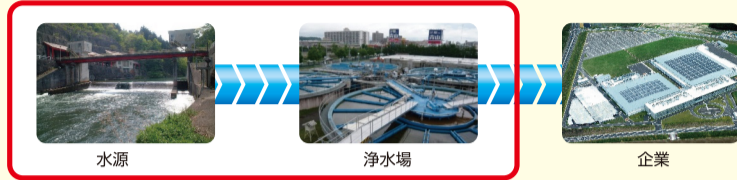
水道用水供給事業(25市町村)

県の上水道事業は、水道用水供給事業と呼ばれるダムなどから取水した水を浄水場で水道水に処理し、市町村の受水タンクまで届ける「水の卸売」を行う事業で、県内25市町村に水道水を供給しています。



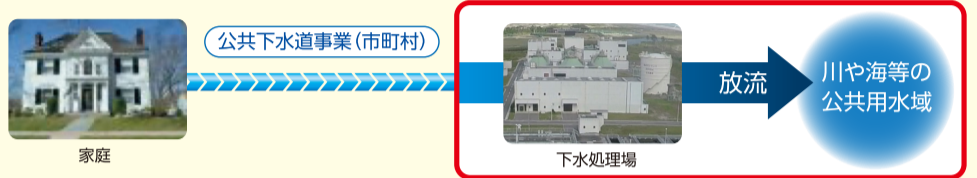
工業用水道事業(74事業所)

工業用水道事業は「産業の血液」とも言われるもので、水源から取水した水をそのまま、または簡易的な水処理を行って、工場などに送る事業で、県内74の事業所に供給しています。



流域下水道事業(26市町村*)

流域下水道事業は、複数の市町村が集めた汚水を、口径の大きな管路で下水処理場に集めて処理し、川や海に放流する事業で、県内26の市町村の汚水処理しています。



(※)みやぎ型管理運営方式の対象は21市町村

水道事業を取り巻く経営環境

全国的に水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増している。

人口減少

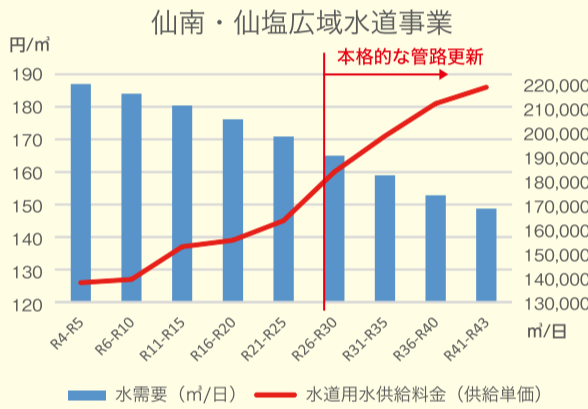
利用者の減少により
料金収入が減少

節水型社会

家庭や産業において
節水型機器が
普及し、水需要が減少

設備・管路の更新

事業開始から
40年を経過し、
今後大規模な更新が不可欠



民間の力の最大活用

	現在	宮城型	
【契約期間】	最長4~5年間	20年間	●従業員の雇用の安定 ●人材育成、技術革新が可能
【契約単位】	事業ごと個別契約	9事業を一体で契約 (設備の改築・修繕を含む)	●スケールメリットの発現効果が拡大
【発注方式】	仕様発注	性能発注	●運営権者が創意工夫

業務内容	役割分担		備考
	現在	みやぎ型	
事業全体の総合的管理・モニタリング	県	県	変わらず
浄水場等の運転管理	民間	民間	既に30年以上民間が実施
薬品・資材の調達	県	民間	民間に移動
設備の修繕・更新工事	県	民間	民間に移動
水道法に基づく水質検査	県	県	変わらず
管路の維持管理/管路・建物の更新工事	県	県	変わらず

運営権者

SPC(特別目的会社)

「株式会社みずむすびマネジメントみやぎ」

- SPC(特別目的会社)は、国内最多の水事業実績を誇る代表企業を筆頭に、全国的に活動する水プロフェッショナル企業と、宮城県の事情に精通した地元水プロフェッショナル企業が、ノウハウと人材を結集して結成。
- 経営・技術企画・改築を主に担当。
- 20年間の契約期間終了後は精算を経て解散。

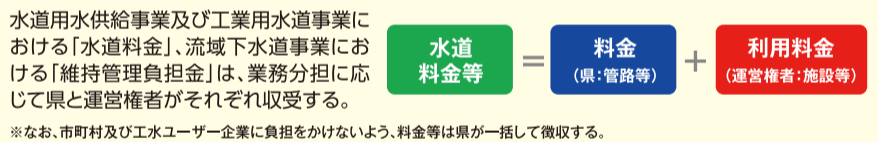
新OM会社

「株式会社みずむすびサービスみやぎ」

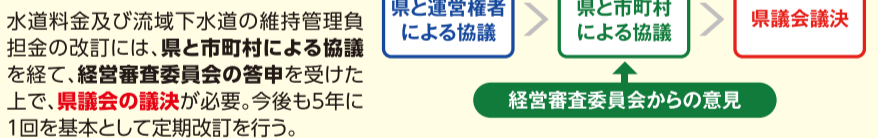
- SPCと同じ出資者により浄水場や下水処理場の維持管理を担当する新たな地域水事業会社を県内に設立。
- 無期限で事業を継続する水専門企業として、地域人材を直接雇用し、長期的な視点で水処理のプロフェッショナルを育成。
- SPCから業務の一部(維持管理)を委託。

構成員	出資比率 (%)
メタウォーター(株) 【代表企業】	34.5
メタウォーターサービス(株)	0.5
ヴェオリア・ジェネッツ(株)	34.0
オリックス(株)	15.0
(株)日立製作所	8.0
(株)日水コン	3.0
(株)橋本店	2.0
(株)復建技術コンサルタント	1.0
産電工業(株)	1.0
東急建設(株)	1.0

料金及び料金改定の仕組み



水道料金等の改訂



事故や災害時の対応

- 水質事故や災害等**が発生した場合には、**県が主体**となり、これまでどおり、運営権者と協力して被害状況等の調査を行うとともに、**県が関係市町村等との調整**も行う。
(浄水場・処理場の運転管理を委託等している現在と変わらない)
- 施設が被災した場合**は、**国の災害復旧制度**を活用し、**県が主体的に復旧・復興業務**を行う。
(災害復旧制度の対象とならないような軽微な被害は、運営権者が維持管理の範疇として対応する)

令和3年2月の地震(最大震度6弱)で発生した、大倉川(仙台市)での**油流出事故**における**緊急対応**についても、**今後も変わりなく県が主体となって対応**します。
(※)市町村の要請に応じて、水質の確認を実施しながら、通常よりも送水量を増量したことで、一部の断水を回避することができた。

村上ともゆき プロフィール

- 昭和43年10月14日生まれ
- 東北学院高等学校、東北学院大学、宮城大学大学院事業構想学研究科修了
- 平成11年岩沼市議会議員選挙初当選
- 平成19年宮城県議会議員選挙初当選 現在4期目
- 議会運営委員会委員長 ● 医療・福祉議員連盟会長
- 宮城県薬剤師会政策委員 ● 宮城県理容組合顧問
- 宮城県ラグビーフットボール協会参与
- 宮城県スキー連盟顧問

村上ともゆき 事務所

村上智行 検索
murakami-tomoyuki.net

Facebook Twitter Instagram

※業務のため不在にする場合もございますので、お出かけの際は、上記電話にご一報下さい。



村上ともゆき中央事務所
〒989-2432
岩沼市中央1丁目2-20
TEL 0223-36-7140
FAX 0223-36-7141